

大阪・関西万博 日帰り教育旅行の輸送に関する検討会
設立趣意書（案）

2025年日本国際博覧会（以下「大阪・関西万博」という。）は、世界中から多くの来場者が訪れる国際的なイベントであり、日本の文化や技術の進歩を世界に発信する絶好の機会であると同時に、日本の将来を担う若者の「学びの場」として期待され、政府は教育旅行により、全国の小中高生120万人を誘致する方針を示している。

また、大阪府は、府内の小中高生を対象に日帰り教育旅行として大阪・関西万博に招致することとしており、この取り組みが学校教育の一環として、小中高生にとって有意義な機会となるように、安全で円滑に来場できる環境を整えることが求められている。

多い日には20万人を超える来場者が想定されており、こうした状況のなかで、小中高生及び引率教員の方々に安全、円滑に来場していただくためには、交通事業者をはじめとした関係機関と連携し、来場時期・時間帯の分散・平準化、混雑ルートの回避や駅構内等における案内誘導方法の検討が必要となる。

今般、大阪・関西万博開催時に大阪府内から日帰りの教育旅行で訪れる来場者の「安全」・「安心」な移動環境等の実現を目指し、日帰り教育旅行の輸送について、関係機関により必要な検討と調整を行うことを目的として、本検討会を設立するものである。